

プリンタードライバー CASIO メモプリMEP-series A

Windows対応 取扱説明書

プリンタードライバーとは、パソコン画面に表示された文字や画像をプリンターに伝えるなど、プリンターを制御するためのソフトウェアのことです。

このプリンタードライバーは、MEP-U10/MEP-T10/MEP-B10で、市販のアプリケーションから印刷したいときや、PCメモプリユーティリティ(MEP-PC10)を使用するときが必要です。

本書はお読みにになった後も、大切に保管してください。

プリンタードライバーの詳細な
設定をしたいときは



プリンターの削除・プリンター名
の変更をしたいときは



アプリケーションからテープに
印刷したいときは



使用上のご注意

本書の著作権およびソフトウェアに関する権利はすべてカシオ計算機株式会社に帰属します。

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Excel、PowerPoint は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、TM、® マークは明記しておりません。
- Windows や他のアプリケーションに関する操作や概要につきましては、各々に付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください。
- ソフトウェアの正常な使用またはバックアップコピーを作成する場合を除き、カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには、本取扱説明書やプログラムの一部または全部を問わず、複製することを禁じます。

© 2002-2012 CASIO COMPUTER CO.,LTD. All rights reserved.

印刷時のご注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、静電気の発生しやすい場所、急激な温度変化が起こる場所、極端な高低温下での使用を避けてください。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 印刷中に AC アダプターや USB ケーブルを取り外さないでください。
- 印刷を始める前に、テープ残量が十分にあることを確認してください。
- ゴムローラーにテープのカスなどのゴミが付着していたら、必ず取り除いてください。
- カッター部に指を入れたり、手を触れたりしないでください。「けがをする恐れ」があります。また、「本機の故障の原因」になります。
- プリンター部分にクリップやピンなどを落とさないでください。
- 強い衝撃や大きな力を加えないようにご注意ください。
- テープを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。

- 本機を直射日光などの強い光が当たる場所で使用した場合、本機内部にある光センサーが誤動作を起こしエラーメッセージを表示することがあります。強い光が当たらない場所でお使いください。

はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。また、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

本書に関するご注意

- 本書に記載の事例を利用したことにより生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本プリンタードライバーの仕様ならびに本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の印刷例や表示画面などは、実物と多少異なる場合があります。ご了承ください。

- ・ 本プリンタードライバーのインストール方法・動作環境は、プリンターに付属の「インストールガイド」をご覧ください。
- ・ 本プリンタードライバーは、Windows 7/Windows Vista および Windows XP で動作するプログラムです。Windows XP から印刷するときは、Windows XP Service Pack 3 を使用する必要があります。詳しくは Microsoft 社のホームページなどをご覧ください。
- ・ 機種構成によっては正常に動作しない場合があります。

目次

使用上のご注意	
印刷時のご注意	
はじめに	1
本書に関するご注意	1
プリンタードライバーを使える機種について	3
この取扱説明書の読み方	3
本書での説明について	3
本書での表記について	4
こんなことができます	5
プリンタードライバーの詳細設定	6
プリンタードライバーの印刷設定を表示する	6
アプリケーションからプロパティを表示する	7
プリンタードライバーの設定項目について	7
■共通情報	7
■基本設定	8
■レイアウト	9
■モノクロ化	10
■オプション	11
■カスタム	12
プリンターの削除方法	13
プリンター名の変更方法	13
アプリケーションからテープに印刷する	14
Microsoft Excel からの印刷	14
■ CD-ROM 内のフォーマットを使用して印刷する	14
■新規に作成して印刷する	15
ヘッダー・フッター設定	16
余白の設定について	16
エラーメッセージ一覧	18

プリンタードライバーを使える機種について

本プリンタードライバーでは、次の機種でテープを印刷することができます(2012年4月現在)。

MEP-U10 MEP-T10 MEP-B10

この取扱説明書の読み方

本書での説明について

■ Windows の操作説明はしていません

本書は MEP-U10/MEP-T10/MEP-B10 用プリンタードライバー(以後本プリンタードライバーと記述いたします)の取扱説明書です。本プリンタードライバーは、Windows 7/Windows Vista および Windows XP(以後 Windows と記述します)上で動作するプリンタードライバーであり、本書では、Windows そのものの操作については説明していません。

本書は、本プリンタードライバーをご利用になるお客様が、少なくとも以下のような Windows の基本操作に習熟されていることを前提として書かれています。

- クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグ、ドラッグ・アンド・ドロップなどのマウス操作
- マウスによるメニュー操作
- キーボードによる文字入力
- Windows に共通のウィンドウ操作

これらの Windows の基本的な操作や、各アプリケーションの操作につきましては、お手持ちのパソコンまたはそれぞれの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

■ 本書での名称について

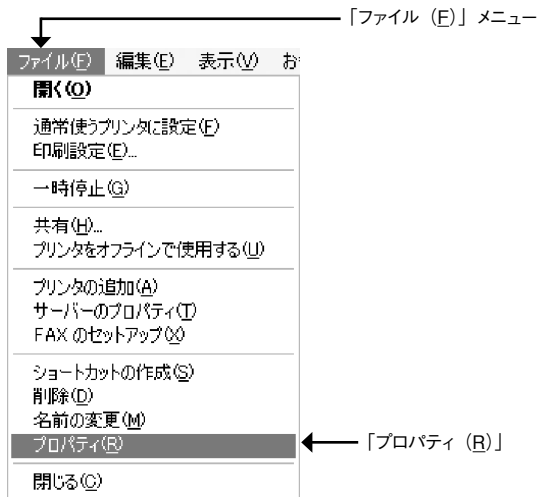
本書では、MEP-U10/MEP-T10/MEP-B10 本体のことを「プリンター」と呼びます。

本書での表記について

■メニュー / ボタン操作の表記について

本書ですべての操作は、マウスを使用することを前提としています。

- メニューあるいはコマンドの操作方法は、次のような形で表記しています。



「ファイル (F)」から「プロパティ (R)」をクリックします。

- ダイアログボックス中のボタンは次のような形で表記します。



[OK] をクリックします。

■表示画面について

- 本書記載の画面は、Windows XP を例に説明しております。その他の OS では、本書記載の画面と異なることがあります。

こんなことができます

- 本プリンタードライバーは、通常お使いになっているアプリケーションで作成したデータを「MEP-U10/MEP-T10/MEP-B10」で印刷するためのプリンタードライバーです。プリンターの状況を表示するプリンターモニターとしてもお使いいただけます。メモプリンター専用のアプリケーションを使用しないで、テープに印刷することができます。

企画ミーティング
12/3月 14:30 会議室A

- プリンターで使用する専用の用紙サイズを、通常お使いのアプリケーションで編集することができます。



プリンタードライバーの詳細設定

ここでは、プリンタードライバーの詳細設定を説明します。

重要 PCメモブリューティリティ (MEP-PC10) を使用するとき、この設定は必要ありません。

プリンタードライバーの印刷設定を表示する

■ WindowsXP の場合

1 Windows の [スタート] ボタンから、[コントロールパネル]、[プリンタとその他のハードウェア]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。(OS の設定によっては、[コントロールパネル] や [プリンタとその他のハードウェア] をクリックしなくても [プリンタと FAX] をクリックできることがあります。)

2 「プリンタと FAX」 フォルダ内の、インストールした機種をクリックします。次に右クリックして表示されるメニューリストから「印刷設定 (E)」をクリックします。「印刷設定」画面が表示されます。



■ Windows 7 の場合

Windows の [スタート] ボタンから、[デバイスとプリンター] をクリックして、[プリンターと FAX] の欄にてインストールした機種をクリックします。次に右クリックして表示されるメニューリストから「印刷設定 (G)」をクリックして印刷設定画面を表示します。

■ Windows Vista の場合

Windows の [スタート] ボタンから、[コントロールパネル]、[プリンタ] の順にクリックして、インストールした機種をクリックします。次に右クリックして表示されるメニューリストから「印刷設定 (E)」をクリックして印刷設定画面を表示します。

アプリケーションからプロパティを表示する

- アプリケーションからの設定については 14 ページの「アプリケーションからテープに印刷する」で説明しています。

1 起動中のアプリケーションの「ファイル (F)」から「印刷 (P)」をクリックします。

2 「印刷」ダイアログ内の「プリンタの選択」からインストールしたプリンターを選択し、[プロパティ (R)] または [詳細設定] をクリックします。

「プロパティ」画面が表示されます。



- この他にも [ファイル] - [ページ設定]などでプロパティを表示することができます。

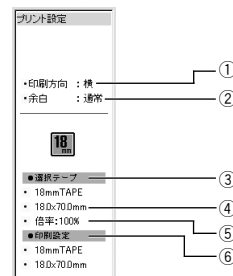
プリンタードライバーの設定項目について

本プリンタードライバーは使用する用途に合わせて、機能を設定することができます。ここでは、[プロパティ] や [印刷設定] で表示される各タブの設定について説明します。

本プリンタードライバーでは、「基本設定」、「レイアウト」、「モノクロ化」、「オプション」、それぞれの画面に共通の情報エリアがあります。この情報エリアには、共通情報として、プリンター情報とテープ情報が表示されます。

■ 共通情報

現在の設定の状況が表示されます。



① 印刷方向	選択したテープの方向を表示します。
② 余白値	選択したテープの余白を表示 (通常・前・後) します。
③ 選択テープ	選択したテープの種類を表示します。テープ選択 (T) で選択したテープのサイズに対して、幅や長さの変更をした時は、「Free」が表示されます。
④ テープサイズ情報	テープのサイズを表示します。テープ選択グループボックスの「幅 (W)」「長さ (Q)」に設定された値を表示します。
⑤ 倍率情報	選択したテープサイズの使用テープに対する変倍率を表示します。
⑥ 印刷設定	実際に印刷するラベルの設定情報が表示されます。

■基本設定

「テープ選択」、「印刷方向」、「カット」、「余白」の基本的な設定をします。



①	テープ選択(T)	使用できるテープの選択ができます。
②	幅(W)、長さ(Q)	指定されているテープに対して、幅と長さのサイズを変更します。ただし、変更内容は保存されませんので、新しいテープサイズを追加するときは、[カスタム]で新しいテープサイズを登録してください。
③	カスタム(F)	カスタム登録ダイアログを表示します。新しいサイズのテープを作成し、テープ選択一覧に追加できます。(12 ページ参照)
④	使用テープ名、枚数	選択したテープの種類を表示します。また、テープ(編集用紙)に対して、装着する用紙(テープ)で印刷するにあたって必要な枚数を表示します。
⑤	カット(C)	MEP-U10/MEP-T10/MEP-B10 をお使いの場合は、「カット」方法を変更できません。

⑥	横(L)、縦(P)	選択したテープの印刷方向を指定できます。ただし、印刷方向を変更しても実際に印刷される方向は固定されており、印刷範囲内のテキストや画像の方向は変更されません。
⑦	余白(S)	余白の設定で、貼る場所や貼り方に合わせて、前後の余白を選択することができます。「前」や「後」を選択すると、余白の長い部分を折り返して貼り合わせることで、一部だけ糊のない付箋紙のようにして貼ることができます。全面で貼る場合は「通常」を選択します。 [通常]：前側約 10 mm、後側約 10 mmの余白が付きます。 [前]：前側約 20 mm、後側約 10 mmの余白が付きます。 [後]：前側約 10 mm、後側約 20 mmの余白が付きます。
⑧	裏書き印刷を行う(M)	テープの裏から見ると、通常の印刷結果になるように反転して印刷します。MEP-U10/T10/B10 をお使いの場合は、使用しません。
⑨	変更前の設定に戻す	設定した内容を変更する前の状態に戻します。

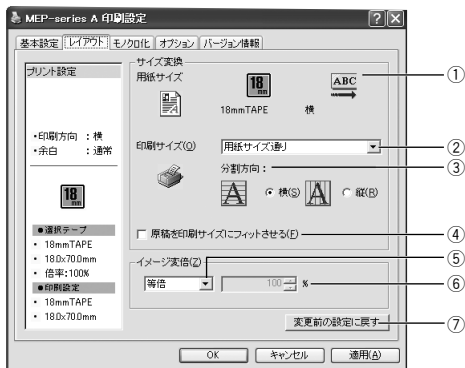
重要 [テープ選択] で用紙を指定するときには
アプリケーション側で指定した用紙サイズと [テープ選択(T)] で指定する用紙サイズは必ず同じにしてください。異なったサイズを指定した場合は、正しく印刷されないことがあります。

重要 テープの長さの設定は目安とお考えください。ご使用の環境や印刷する内容によっては、実際の長さが、設定した長さより短くなる場合があります。



・アプリケーションからの設定については 14 ページの「アプリケーションからテープに印刷する」で、例を説明しています。

■レイアウト

アプリケーションで作成したデータを実際のテープに印刷する際の、「サイズ変換」、「イメージ変倍」の設定を行います。



① 用紙サイズ	アプリケーションで使用する原稿（用紙サイズ）の名前と原稿の方向を表示します。アプリケーション側で、[ファイル] - [ページ設定]などでテープサイズを指定します。また同様に、プリンタードライバー側でも [基本設定] - [テープ選択] でテープサイズを指定します。
② 印刷サイズ	プリンターの本体にセットされているテープサイズを表示します。また、本体にセットされているテープを交換して違うサイズのテープをお使いになるときは、ここでセットするテープの幅を指定してください。

③ 分割方向	[用紙サイズ] が [印刷サイズ] より大きいときは、分割して印刷されます。そのときの分割される方向（横（S）/縦（R））を指定します。[横]指定にすると印刷に用いる用紙方向が縦方向となり、横方向に分割されます。  
④ 原稿を印刷サイズにフィットさせる(F)	[用紙サイズ] を [印刷サイズ] に合わせ自動的に拡大／縮小して印刷します。
⑤ 等倍	[用紙サイズ] を [印刷サイズ] に対して 100% で印刷します。[用紙サイズ] が [印刷サイズ] より大きい場合は、分割して印刷します。
⑥ 倍率	[用紙サイズ] を拡大／縮小して [印刷サイズ] に印刷します。1%から 400%の範囲で任意に指定することができます。ただし、拡大／縮小をしても、[用紙サイズ] が [印刷サイズ] より大きいときは、分割して印刷します。
⑦ 変更前の設定に戻す	設定した内容を変更する前の状態に戻します。

重要 【印刷サイズ】を指定するときは



【印刷サイズ】に合わせて本体側にセットされているテープを入れるか、もしくは本体にセットされているテープのサイズに合わせて【印刷サイズ】を指定してください。

■モノクロ化

カラーの画像等をプリンターで印刷するときの、「明るさ」と「モノクロ化の方法」の設定をします。

(カラー画像はプリンターで印刷するときにはモノクロで印刷されます。)



① 明るさ (B)	画像等を印刷するときの明るさを調節します。
② モノクロ化の方法 (M)	<p>画像等を印刷するときの画質を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パターン 1 (1) 一定のパターンに沿って印刷します。 ●パターン 2 (2) 一定のパターンに沿って [パターン 1] の場合より細かく印刷します。 ●誤差拡散 (3) [パターン] ほど目立たないランダムなパターンに沿って印刷します。 ●なし (完全 2 値) (4) 完全な白黒で印刷します。
③ 変更前の設定に戻す	設定した内容を変更する前の状態に戻します。

重要! 「明るさ」は画像等の階調を変えるものであり、実際の印刷濃度とは異なります。実際の印刷濃度の濃さを変える場合は、[オプション] タブの [印刷濃度 (D)] で調節してください。

- [パターン]、[誤差拡散]、[完全 2 値] の違いについて
[パターン] と [誤差拡散] どちらのモノクロ設定も、カラー写真を白黒のコピーをしたときと同じように、濃い色は黒っぽく、薄い色は白っぽく印刷されます。ただし [パターン] に比べ [誤差拡散] のほうが、より美しい印刷結果となります。逆に [完全 2 値] は、特定の値を境に、濃い色はすべて黒に、薄い色はすべて白にして印刷するため、コントラストの強い仕上がりになります。

パターン 1



パターン 2



誤差拡散

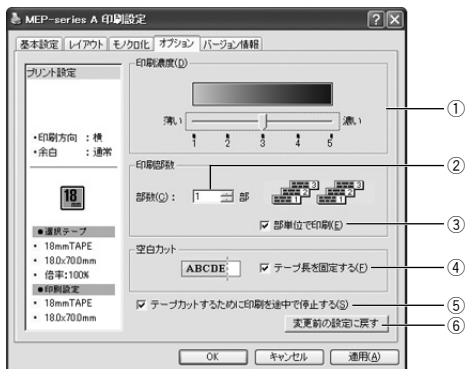


完全 2 値



■オプション

「印刷濃度」、「印刷部数」、「空白カット」の設定をします。



① 印刷濃度 (D)	印刷の濃さを調節します。印刷してもかすけたり濃く印刷されたりするときに調整してください。 [薄い]：薄く印刷する。 [濃い]：濃く印刷する。
② 部数 (C)	印刷部数を指定します。
③ 部単位で印刷 (E)	1部ずつ印刷するときチェックを付けます。

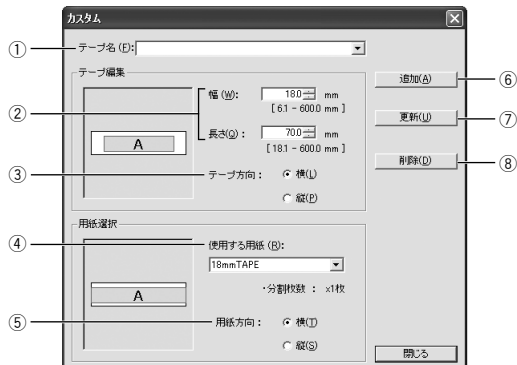
④ テープ長を固定する (F)	印刷テープの空白の部分をカットして印刷します。 チェックボックスのチェックをはずすと、[テープ選択]で指定された長さに関わらず、末尾の文字の入力されていない空白部分を無視して短く印刷されます。 ・チェックを外したとき <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">ABCDE</div> ・チェックを付けたとき <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">ABCDE</div>
⑤ テープカットするために印刷を途中で停止する (S)	チェックボックスにチェックを付けると、ラベル印刷ごとに印刷を停止します。
⑥ 変更前の設定に戻す	設定した内容を変更する前の状態に戻します。

■カスタム

新しいサイズのテープを作成して、「基本設定」画面の[テープ選択 (T)]の一覧に追加する設定をします。

ここで作成したテープ（レイアウト）を削除したり、定義した内容を更新したりできます。

この画面を表示するには、「基本設定」画面の「テープ選択 (T)」の[カスタム (E)] をクリックします。



⑥	追加 (A)	ここで作成したテープサイズを登録し、[テープ選択] リストに追加します。
⑦	更新 (U)	現在選んでいるテープ名の定義内容を更新します。
⑧	削除 (D)	現在選んでいるテープ名を削除します。

①	テープ名 (E)	作成するテープサイズの名前を入力します。ここで入力された名前は「基本設定」画面の[テープ選択]の一覧に表示されます。
②	幅 (W)、長さ (Q)	作成するテープの幅と長さを指定します。
③	テープ方向 横 (L)、縦 (P)	作成するテープの方向を指定します。「基本設定」画面一覧に表示するときに、使用するテープ（用紙の方向）を横／縦に指定します。
④	使用する用紙 (R)	印刷する用紙（テープ）のサイズを設定します。
⑤	用紙方向 横 (T)、縦 (S)	印刷する方向を横／縦にします。

プリンターの削除方法

- 1 Windows の [スタート] ボタンから、[コントロールパネル]、[プリンタとその他のハードウェア]、[プリンタとFAX] の順にクリックします。(OS の設定によっては、[コントロールパネル] や [プリンタとその他のハードウェア] をクリックしなくても [プリンタとFAX] をクリックできることがあります。)
「プリンタとFAX」画面が表示されます。
- 2 削除したいプリンター名またはプリンターアイコンをクリックして選択します。
- 3 プリンターが選択された状態で、右クリックして表示されるメニューリストから「削除 (D)」をクリックします。
- 4 [はい (Y)] をクリックします。

プリンター名の変更方法

プリンターを複数台接続して使用する場合には、プリンターにセットされているテープをプリンター名にすると、識別しやすくなり便利です。ここでは、プリンター名の変更手順を説明します。

- 1 Windows の [スタート] ボタンから、[コントロールパネル]、[プリンタとその他のハードウェア]、[プリンタとFAX] の順にクリックします。(OS の設定によっては、[コントロールパネル] や [プリンタとその他のハードウェア] をクリックしなくても [プリンタとFAX] をクリックできることがあります。)
「プリンタとFAX」画面が表示されます。
- 2 プリンター名を変更したいプリンターをクリックして選択します。次に右クリックして表示されるメニューリストから「名前の変更 (M)」をクリックします。
ここでは、例として 18mm テープがセットされているプリンターを選びます。
- 3 名前を変更します。
ここでは、例として「18mm」と変更します。

アプリケーションからテープに印刷する

Microsoft Excel からの印刷

ここでは、Microsoft Excel 2007 から印刷する例で説明します (Microsoft Word、Microsoft PowerPoint、ペイントからも出来ます)。印刷には、CD-ROM に収録してあるフォーマットを使用してテープを作る方法と、新規にブックを作成してテープを作る方法があります。

重要 実際にテープ印刷をするためには、指定した幅のテープがプリンターにセットされている必要があります。

■ CD-ROM 内のフォーマットを使用して印刷する

1 「ファイル (F)」 から「開く (O)」 をクリックし、CD-ROM の「Samples」フォルダ内の「TAPE」フォルダの中にあるファイルを開きます。

ここでは、例として「会議通知 18mm 幅 70mm」を開きます。内蔵されている、ラベル印刷用文書が表示されます。

	A	B
1	企画ミーティング	
2	12/3月 14:30 会議室A	
3		
4		
5		

2 「ファイル (F)」 から「印刷 (P)」 をクリックし、「名前 (M)」 から CASIO メモリ MEP-series A を選択します。



3 「プロパティ (R)」 をクリックします。

4 ページ設定に合わせて、プリンターのプロパティの「基本設定」タブを設定します。

●プロパティの設定例

「基本設定」タブ

テープ選択：18mmTAPE

印刷方向：横

余白：通常

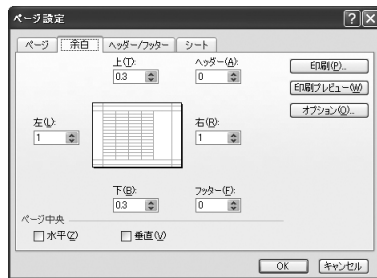


- テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは 16 ページの「余白の設定について」をご参照ください。

- 設定が終わったら、[OK] をクリックして印刷ダイアログに戻り、[閉じる] をクリックします。
必要に応じてテープ内容を編集します。
- 印刷するセルを選択し、「ファイル (F)」から「印刷範囲 (T)」、「印刷範囲の設定 (S)」をクリックします。
ここでは、A1 セルから A2 セルまで選択します。
- 「ファイル (F)」から「印刷プレビュー (V)」をクリックします。
- プレビュー画面でレイアウトを確認後、「印刷 (T)」をクリックします。
- [OK] をクリックします。

■新規に作成して印刷する

- 「ファイル (F)」から「新規作成 (N)」をクリックし、新しいブックを作成します。
- 「ファイル (F)」から「ページ設定 (U)」をクリックします。
- 「ページ」タブをクリックし、「印刷の向き」を指定します。
- 「余白」タブをクリックし、余白の値を設定します。
●余白の設定例
上 (T) : 0.3 下 (B) : 0.3
左 (L) : 1.0 右 (R) : 1.0
ヘッダー (A) : 0
フッター (E) : 0



- テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは 16 ページの「余白の設定について」をご参照ください。

- 5 [OK] をクリックし、「ページ設定」ダイアログを閉じます。
- 6 「ファイル (F)」から「印刷 (P)」をクリックし、「名前 (M)」から CASIO メモプリ MEP-series A を選択します。
- 7 「プロパティ (R)」をクリックします。
- 8 「基本設定」タブをクリックし、使用するテープを設定して [OK] をクリックします。
 - プロパティの設定例
 - 「基本設定」タブ
 - テープ選択：18mmTAPE
 - 印刷方向：横
 - 余白：通常
- 9 設定が終わったら、「OK」をクリックして「印刷」ダイアログに戻り、「閉じる」をクリックします。
- 10 印刷するデータを入力します。
- 11 「ファイル (F)」から「印刷 (P)」をクリックします。
- 12 [OK] をクリックします。

ヘッダー・フッター設定

Microsoft Excelから印刷をする場合に、ヘッダー・フッターを設定できます。テープ印刷の場合は通常用の紙に比べて印刷領域が制限されますので、ヘッダー・フッター設定をはずして印刷してください。詳しくは、Microsoft Excelのヘルプなどをご覧ください。

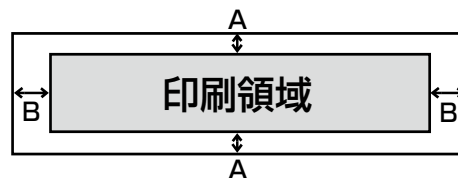
余白の設定について

プリンターのプロパティで設定したテープの幅と長さは、そのまま、アプリケーションで設定する用紙サイズの縦と横のサイズになります。

余白の設定は、プリンタードライバーの印刷設定では「通常」、「前」、「後」と設定しますが、アプリケーションでは数値を入力して設定をします。

また、使用するテープの幅により、設定する余白の数値が異なります。

- ・表 1・表 2 を参考に余白を設定してください。



テープ幅 (9/12/18mm) と A の値 (表 1)

テープ幅	A (mm)
9mm	1.00
12mm	1.00
18mm	3.00

テープの余白設定と B の値 (表 2)

余白設定	B (mm)
通常	10
前	10
後	10

- 実際に印刷される余白量は、「基本設定」の余白をご覧ください (8 ページ)。

● Microsoft Excel での余白設定の例

「18mm テープ／余白通常／印刷の向き：横」にプリンターのプロパティで設定された場合、次のようになります。

余白上下は表 1 より、3mm

余白左右は表 2 より、10mm

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	対処方法
<ul style="list-style-type: none"> 通信エラーが発生しました 通信タイムアウトが発生しました 	プリンターとパソコンが接続されていることを確認してください。または、プリンターの電源が入っていることを確認して、もう一度印刷を実行してください。
エラーが発生しました	USB ドライバーが正常にインストールされているかどうかを確認してください。
印刷中止が指定されました	印刷がキャンセルされました。
確認してください	<p>プリンターと通信ができません。プリンターとパソコンが接続されていることを確認してください。表示付きのプリンターは、表示上の USB リンクボタンを押してください。</p> <p>プリンターカバー（蓋）が開いていないか確認してください。</p> <p>プリンター内にテープが詰まっていないか確認してください。</p> <p>指定のプリンターが接続されていません。プリンターを確認して、もう一度印刷を実行してください。ドライバーのポートが指定されている場合には、指定のポートに接続し直してください。</p>
プリンターエラーが発生しました	<p>プリンターヘッドが異常温度です。しばらく待ってから印刷してください。</p> <p>印刷またはテープ送りに失敗しました。</p>
プリンターの電池が消耗しています。	プリンターの電池を交換するか、AC アダプターを接続して印刷してください。

エラーメッセージ	対処方法
プリンターが接続されているパソコンからの応答がありません。プリンターが接続されているパソコンで印刷状況を確認してください。	パソコンにつながれたプリンターがネットワーク上にある場合に表示されます。プリンターが接続されているパソコンで印刷状況を確認してください。
プリンターが見つかりません	指定のプリンターが接続されていません。プリンターを確認して、もう一度印刷を実行してください。ドライバーのポートが指定されている場合には、指定のポートに接続し直してください。

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

MO1201-A

© 2012 CASIO COMPUTER CO., LTD.